

Sojo Project F

2025年8月 活動報告書



校名: 崇城大学

チーム名: Sojo Project F

FA: 生田 幸徳, 内田 浩二

TL: 林 龍明

【目次】

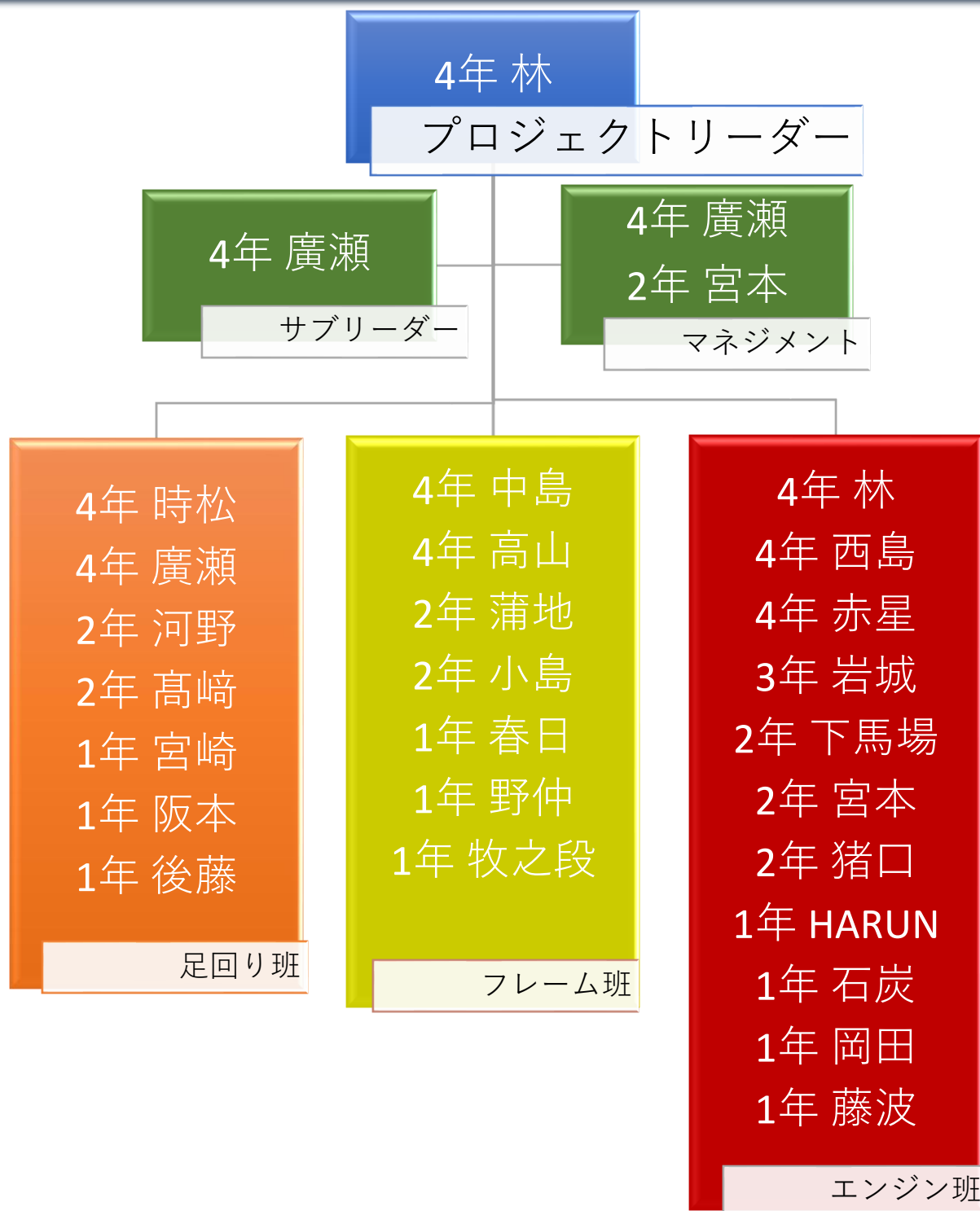
- 大日程———p.3
- チーム体制———p.4
- チームメンバー写真———p.5
- 各パート進捗状況
 - ・ フレーム———p.6,7
 - ・ 足回り———p.8,9
 - ・ パワートレイン———p.10~12
- 試走会について———p.13
- 支援企業一覧———p.14

【大日程】

現在、以下の大日程で行っております。

項目	日程	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
概計	9月24日～12月25日													
バックステージレポート	12月23日～1月15日													
学内制作部員図面作成	12月17日～3月4日													
学外注文部員図面作成	12月17日～1月31日													
フレーム制作	9月26日～1月31日													
足回り	1月7日～4月10日													
エンジン回り	1月7日～4月10日													
かりん・ライオン	2月3日～7月25日													
新しいエンジンの供給予定時期	3月末～4月末 予定													
資料制作														
SES (準備機設計算書) 審査	2月11日～3月4日 3月6日締切													
デザインレポート、スベクタシート	5月12日～6月4日 6月5日締切													
コストレポート	3月6日～6月17日 6月19日締切													
車両組立	3月17日～4月28日													
シェイタダウンを完了	5月1日 予定													
試走＆検証	5月10日～8月30日													
改良＆調整	5月10日～9月4日													
事前書類提出	8月26日 提出完了													
第22回全日本学生フォーミュラ大会	9月8日～9月13日(予定)													

【チーム体制】



【チームメンバー写真】



【フレーム班】

フレーム班は、例年フレーム班が技術車検の時間が足りていなかったことから、8月は車検対策を行うことにいたしました。

そして、昨年度まではコックピット内のファイヤーウォールを1枚で製作いたしておりましたが、1枚で製作していると、燃料タンク等の形状の確認が出来ないため、シートと燃料タンクの間ファイヤーウォールを3分割にし素早く燃料タンクまわりの車検を進めれるようにしました。

また、マシン下のアンダーパネルの締結方法が適切ではなかったため、フレーム下に機械的締結ができるように板を溶接をしました。

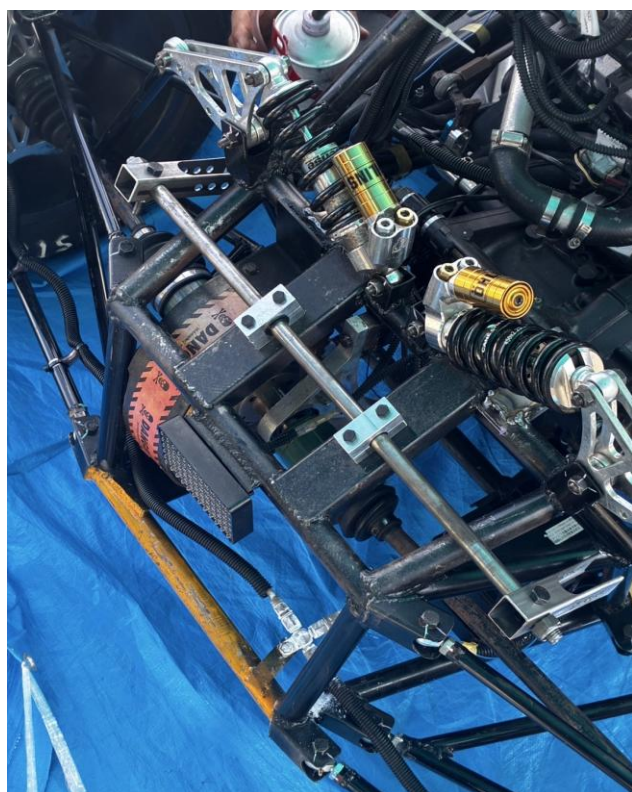
そして、カウルのカラーリンク案を確定し、塗装を行いました。

【足回り班】

足回り班はスタビライザーを製作が完了し、マシンへ搭載し、走行会などで今年度搭載したスタビライザーの検証を行いました。

検証の結果といたしましては、昨年度までのスタビライザーを搭載していないマシンに比べて、格段に旋回性能を向上させることが出来ました。

更にアライメントにつきましても、試走を繰り返し、アライメントの確定を行いました。



【エンジン班】

エンジン班は試走を繰り返して燃料調整の最適化を目指しておりましたが、結果として、最初に比べて格段に改良されたものの、まだ調整できていない部分がありました。

そして、試走以外は技術車検の対策を重視して、作業を行いました。



【エンジン班】

そして、8/8（金）に今年度新造を予定のオイルパンの製造委託させていただいておりました、株式会社池松機工様よりオイルパンを納品いただきました。

今回製造いただきましたオイルパンと、本学内で製造いたしましたオイルパン内に取り付ける部品を車両に取り付け、試走にて油圧計を用いて評価を行いました。

結果として、特に問題もなく順調に使用できております。



【試走会について】

8/14（木）にトヨタ九州様の敷地にて九州支部合同走行会を行いました。

走行会では、実際のコースを想定したコースでの走行を行い、マシンの調整を行いました。今回は、リアウィングの走行検証と燃料調整を重視し試走会に参加いたしました。



【試走会について】

8/21 (木)の中九州カートウェイ様での走行会では、久留米工業大学との合同走行会を行いました。

今回の試走会では、スタビライザーの走行検証と本学の敷地内では行うことのできないアクセラレーションの燃料調整、走行練習を重視し走行会に参加いたしました。

結果といたしましては、アクセラレーションの走行練習はよく出来たものの、燃料調整につきましては思い通りにいかないまま終了してしまいました。



【学内試走会について】

8月に入り、学内での試走の回数を増やすことが出来、今年度新造いたしましたサージタンクやオイルパン、スタビライザーの検証を行いながら、昨年度から行っていた燃料調整とドライバー育成を同時並行で行いました。

結果といたしましては、今年度新造いたしました部品は特に問題なく、特にスタビライザーにつきましては、昨年度のマシンに比べて格段に旋回性能の向上を達成することが出来ました。

【支援企業一覧】

- ・ 本田技研工業株式会社 様
- ・ ソリッドワークスジャパン株式会社 様
- ・ AKKODiSコンサルティング株式会社 様
- ・ 協和工業株式会社 様
- ・ 株式会社エフ・シー・シー 様
- ・ 不二ライトメタル株式会社 様
- ・ 株式会社戸畑製作所 様
- ・ 熊本アイ・ビー産業株式会社 様
- ・ 株式会社ホンダテクノフォート 様
- ・ 株式会社深井製作所 様
- ・ 株式会社マイナビEdge 様
- ・ キノクニエンタープライズ株式会社 様
- ・ サイバネットシステム株式会社 様
- ・ 日信工業株式会社 様
- ・ 石原ラジエーター工業所 様
- ・ 住友電装株式会社 様
- ・ 株式会社池松機工 様
- ・ 株式会社アネブル 様
- ・ 株式会社RPV 様
- ・ ニュートンワークス株式会社 様
- ・ パーソルクロステクノロジー株式会社 様

(順不同)